

平成 27 年度第 2 回幹事会議事概要

日 時 2015 年 8 月 20 日（木）18：00～

場 所 中央大学駿河台記念館 550 号室

出席者数 29 名

議 題

1. 定時総会の反省について

総会及びイベント参加者数は来賓 5 名、会員 58 名、非会員 1 名、計 64 名と少なかったため、今後参加者の増加を図る対策を検討することとした。

2. 事務局長の選任について

前田事務局長が病気のため辞任し、後任も未定のため、総会で後任事務局長の選任を幹事会に一任されていたことから、事務局長の人選を検討したが、人選には至らず、さらに検討することとした。

3. 会報次号の発行日について

前回幹事会で 9 月の旅行会の記事を掲載するため会報次号を 10 月末まで遅らせるという意見があったことについて、6 月の定時総会の事業計画・役員改選などの決定事項はできるだけ早く報告する必要があるほか、10 月に実施される駅伝予選会、ホームカミングデーなどの案内を会報に掲載するとともに、大学からのホームカミングデーリーフレットを同封する必要があることから、会報次号は従来同様 9 月中に発行することとした。

4. 卒業 50 周年（2016 年）記念事業について

卒業 50 周年記念事業は以下のように実施することとした。

(1) 卒業 50 周年記念式典・祝賀会

次年度定時総会当日 6 月 24 日（金）に「卒業 50 周年記念式典・祝賀会」を上野精養軒を会場として開催する。（会場は上野精養軒に予約済み）

(2) 10 月 22 日（土）（ホームカミングデー前日）

大学主催の卒業後 50 年学員対象特別企画「5 校地バスツアー」（無料）に参加し、会員以外の同期生との交流も図る。コース（平成 27 年度の例）：後樂園キャンパス集合→駿河台記念館（車窓）→市ヶ谷田町キャンパス（車窓）→市ヶ谷キャンパス→多摩キャンパス→現地解散。

(3) 10 月 23 日（日）（ホームカミングデー当日・多摩キャンパス）

①大学主催「卒業後 50 周年学員懇親会」（無料）に参加する。同席する会員以外の同期生に当会をアピールし、入会勧誘を行う。

②「卒業 50 周年記念事業・パネルディスカッション」（前田案）については、当会が単独で実施するには無理があることから、5 月 13 日にホームカミングデーのイベ

ント案として学员ネットワーク課に提案した。同課では大学のホームカミングデー実行委員会でこの提案を含めてイベントを検討し、当日のプログラムを策定したいとした。

(4) その他

広報担当から昨年暮れの幹事会で「卒業 50 周年記念誌」の発行は無理との発言があったことに関し、会報「卒業 50 周年記念号」を発行すべきとの意見があった。

5. 会員名簿の発行について

会員名簿は隔年発行のため本年 9 月に発行を予定しているが、掲載内容については、氏名、住所、電話、メール、出身学部・学科とし、従来掲載していた勤務先、勤務先電話・Fax、趣味については、会員の多くがリタイアし、趣味はこれまで掲載されていたこととあまり変わらないことから、掲載しないこととした。これによってページ数は半分程度となり、発行経費も安くなる。

6. 旅行会の実施について

旅行会担当幹事から西伊豆戸田温泉バス旅行会の参加申し込み状況の報告があり、50 名参加を目標にさらに呼び掛けることとした。

7. 箱根駅伝予選会の応援について

予選会では中大に勝利してもらわなければならない、そのためにはできるだけ多くの会員が立川に集合し、応援する必要があるとし、多くの会員の応援を呼び掛けることとした。会報次号に案内を掲載することとした。

8. ホームカミングデー参加について

昨年は 30 名参加したが、今年は、来年の卒業 50 周年のこともあり、多くの会員の参加を呼び掛けることとした。会報次号に案内を掲載し、大学からのリーフレットも同封することとした。

9. 全日本大学選手権ボート大会決勝応援について（田中幹事）

標記大会応援への参加呼び掛けがあり、できるだけ協力することとした。

10. 長内名誉幹事長の命日（9 月 4 日）の墓参りについて

標記墓参（都電雑司ヶ谷霊園）に参加する人は JR 大塚駅下車、都電荒川線「大塚駅前」に 11:00 に集合することとした。

以上